

みずほCustomer Desk Report 2023/11/07号(As of 2023/11/06)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	149.67
TKY 9:00AM	149.45	1.0729	160.38	GBP/USD	1.2373
SYD-NY High	150.08	1.0756	160.97	AUD/USD	0.6516
SYD-NY Low	149.28	1.0717	160.20		1.2428
NY 5:00 PM	150.07	1.0717	160.82		1.2338
					0.6486
					1.2339
					0.6489

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	34,095.86	34.54	日本2年債	0.1200%	▲0.0200%
NASDAQ	13,518.78	40.50	日本10年債	0.8700%	▲0.0400%
S&P	4,365.98	7.64	米国2年債	4.9387%	0.0958%
日経平均	32,708.48	758.59	米国5年債	4.5921%	0.0859%
TOPIX	2,360.46	38.07	米国10年債	4.6462%	0.0708%
ソコ日経先物	32,610.00	▲140.00	独10年債	2.7370%	0.1000%
ロンドンFT	7,417.76	0.03	英10年債	4.3755%	0.0930%
DAX	15,135.97	▲53.28	豪10年債	4.7170%	▲0.0210%
ハンセン指数	17,966.59	302.47	USDJPY 1M Vol	7.19%	0.03%
上海総合	3,058.41	27.61	USDJPY 3M Vol	8.65%	▲0.05%
NY金	1,988.60	▲10.60	USDJPY 6M Vol	8.98%	▲0.12%
WTI	80.82	0.31	USDJPY 1M 25RR	▲0.55%	Yen Call Over
CRB指数	281.89	0.12	EURJPY 3M Vol	8.45%	▲0.17%
ドルインデックス	105.22	0.19	EURJPY 6M Vol	8.92%	▲0.14%

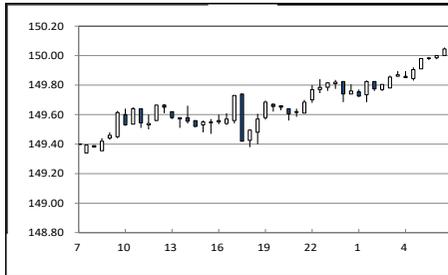
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月6日	13:10	日 植田日銀総裁 講演		
	16:00	独 製造業受注(前月比)	9月 0.2%	-1.5%
	17:55	独 サービス業PMI・確報	10月 48.2	48.0
	17:55	独 コンジョイントPMI・確報	10月 45.9	45.8
	18:00	独 サービス業PMI・確報	10月 47.8	47.8
	18:00	欧 コンジョイントPMI・確報	10月 46.5	46.5

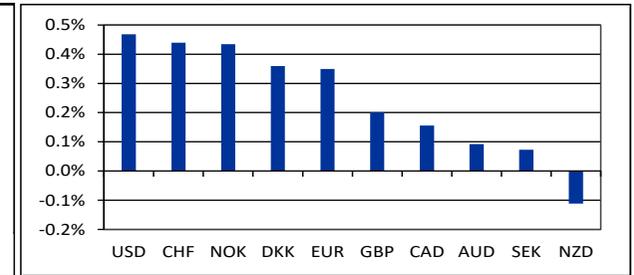
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月7日	12:30	豪 RBAキャシュレート	7-Nov 4.35%	4.10%
	16:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	9月 -0.1%	-0.2%
	19:00	欧 PPI(前月比/前年比)	9月 0.5%/-12.5%	0.6%/-11.5%
	21:30	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-
	23:15	米 パーFRB副議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.00-150.50	1.0650-1.0800	159.80-161.30

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は、日本時間で149円前半から始まった後、ジリジリと値を伸ばす展開となった。海外時間にかけては、翌日からの入札を控え、米金利が上昇していたことなどを材料に円安ドル高の流れが継続し150円台まで上昇した。本日のドル円は、150円を挟んでのみみ合い推移を予想する。先週後半に発表された米国の経済指標はいずれも市場予想を下回る軟調な結果となった。市場では景気に対する先行き警戒感が徐々に広まっていると思われるだけに、ここから一段とドルを買う動きは出にくいだろう。

東京	東京時間のドル円は149.45レベルでオープン。日本株の上昇を横目に、円売り優勢の展開となり149.67を付けるも、米利上げ観測の後退を背景に上値は限定的。その後、149円台半ば付近で動意なく推移し、結局149.55レベルでクロスした。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、149.55レベルでオープン。立ち上がりはややドル安の流れに149.38円まで売られるも、ドルが若干持ち直していきと結局149.77レベルでNYに渡った。欧州株はまちまちでリスクセンチメントは中立的だった。
ニューヨーク	海外市場のドル円は149円台前半でスタート。日経平均株価の堅調推移や、植田日銀総裁が現行の金融緩和と政策を継続していく姿勢が再確認された事を受け、円売りが優勢となり、ドル円はじり高で推移し、149.77レベルでNYオープン。本日は米経済指標発表が予定されていない中、米金利上昇に追従し、149.84まで上昇するも、それ以上の手掛かり材料を欠き、149.70付近で揉み合いが続く。午後は米金利が上げ幅を拡大する動きに、徐々に値を上げ、心理的節目の150円を突破し、150.08を付けた後、その後150.07レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.07台前半でスタート。独9月製造業受注やユーロ圏11月センチックス投資家信頼感指数が予想程悪化していない結果が材料視され、独金利上昇に伴い、1.0756まで上昇。その後小幅反落し、1.0744レベルでNYオープン。朝方は米金利上昇が上値を抑え、1.0740付近を挟んだ上値重たい展開が続く。午後も方向感乏しい推移が続く、反落し、1.0717レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 伊藤・升谷